

丸亀製麺 今秋タイに出店予定！5年間で30店舗を目標！！

～ ハワイ・上海に続き、海外展開をますます加速 ～

株式会社トリドール(本社:兵庫県神戸市、代表取締役社長:栗田 貴也、以下当社)は、タイの不動産開発大手 Boutique Group of Companies(以下ブティックグループ)とタイ有数の資産運用会社 MTR Asset Managers Co., Ltd.(以下 MTR 社)との合弁会社 Nodu Foods Co., Ltd.(以下ノドゥ社)とのフランチャイズ契約により、讃岐うどん専門店「丸亀製麺」をタイにおいて展開することとなりましたのでお知らせいたします。

タイ・バンコク市内において、今秋第1号店を出店する計画であり、今後5年間でタイ国内30店舗を目指し、積極的な出店を行ってまいります。

当社は、タイにおけるフランチャイズ展開モデルの確立を目指し、これを足がかりに今後のアジア諸国進出を積極的に図ってまいります。また、4月1日「丸亀製麺」海外1号店をオープンしたハワイや年内の出店を目指す上海での展開と合わせて、今後、海外展開をますます加速させてまいります。

なお、1号店の具体的な出店が決定した場合は、改めてお知らせいたします。

1. フランチャイズ契約締結の経緯

タイにおける和食レストランの市場規模は約218億円※1であり、推計約1,000店舗と言われる和食店舗数は、米国、中国、韓国、台湾に次いで世界で5番目に多いとされています。また、タイは、フランチャイズビジネスが非常に発達している国の一つであり、世界各国の外食大手企業が積極的に進出しています。さらに、アニメや音楽などの日本文化の浸透が進むタイにおける和食人気はますます加速すると推測され、今後もタイにおける和食市場は年10～15%の高成長が見込まれる魅力的な市場です。

このことを背景に、当社はタイ外食市場に参入するに当たり、タイにおける和食を中心とする飲食事業への参入機会を模索していたブティックグループおよびMTR社との合弁会社ノドゥ社とのフランチャイズ契約締結に至りました。ブティックグループは、「Citadines」「Oakwood」等世界有数のサービスアパートの開発・運営において数々の実績を誇り、高い評価を得ています。また、MTR社においても、「Millennium Hilton Bangkok」や「Grand Millennium Sukhumvit」をはじめとする一流ホテルや最高級オフィスビルおよび商業施設など、幅広い不動産管理実績があり、飲食事業においても十分な経験を有しています。両社の「丸亀製麺」事業への興味と理解が深いことやタイにおける両社の不動産開発事業におけるノウハウやネットワーク、飲食事業における経験等を活用した店舗展開が十分に可能であることから、最適なパートナーであると判断いたしました。

2. 契約締結企業の概要

- (1) 会社名: Nodu Foods Co., Ltd.(ブティックグループとMTR社との合弁会社)
- (2) 設立年: 2011年1月
- (3) 所在地: 75 Soi Rubia, Sukhumvit 42 Rd., Prakanong, Klongtoey, Bangkok 10110 Thailand
- (4) 資本金: 16,000,000 THB(約4,400万円)
- (5) 代表者: Prab Thakral
- (6) 事業内容: 飲食店運営

※1 タイの大手銀行系総合研究所「カシコン・リサーチセンター」2010年調べ